

宮川水系 濁川 洪水浸水想定区域図[浸水継続時間] (想定最大規模)

1 説明文

- (1) この図は、宮川水系濁川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、指定時点の濁川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により濁川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 : 三重県
- (2) 指定年月日 : 令和4年7月26日
- (3) 告示番号 : 三重県告示第459号
- (4) 指定の根拠法令 : 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川 : 宮川水系濁川

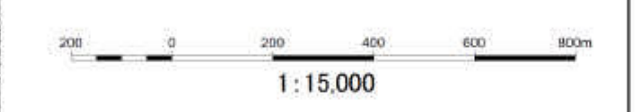
検討対象区間 左岸：三重県多気郡多気町車川字滝ノ向から宮川合流点まで
右岸：三重県多気郡多気町車川字奥垣内から宮川合流点まで

- (6) 指定の前提となる降雨 : 濁川流域の24時間の総雨量1089mm
- (7) 関係市町 : 多気町、大台町
- (8) その他計算条件等
 - ①この図は、濁川の三重県管理区間において破壊等が起きた場合の浸水継続時間を図示しています。
 - ②この図は、濁川において、一定の条件で破壊等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破壊地点は、三重県管理区間の0.0kmから14.0km地点において想定したものです。
 - ③氾濫計算は、対象区域をおよそ5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡例
浸水深0.5m以上が継続する時間
(ランク別)

- 12時間未満
- 24時間（1日間）未満
- 72時間（3日間）未満
- 168時間（1週間）未満
- 336時間（2週間）未満
- 672時間（4週間）未満
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる河川



この地図は三重県河川総合管理センターの委託を受けて、国土院の「2013年度国土情報（地形）データ（地形）」を使用し、作成したものである。国土院の「2013年度国土情報（地形）データ（地形）」は、国土院の委託を受けた事業者により作成されたものである。本図面を複製または転載して利用してはならない。複製または転載する場合は、国土院の承認を必要とする。